

関係各位

センチュリー・システムズ株式会社
代表取締役 田中 邁

FutureNet MA-S120 シリーズ を SORACOM IoT ストアで提供開始

センチュリー・システムズ株式会社(本社:東京都武蔵野市、代表取締役:田中邁、以下:センチュリー・システムズ)は、LTE/3G Cat.4 対応の通信モジュールを組み込んだ IoT ゲートウェイ『FutureNet MA-S120 シリーズ』を株式会社ソラコムと協力して「FutureNet MA-S120 スターターキット」として 2022年5月12日より SORACOM IoT ストアを通じて販売開始します。

【FutureNet MA-S120/L スターターキット】

<https://soracom.jp/store/19512/>

【FutureNet MA-S120/GLA スターターキット】

<https://soracom.jp/store/20673/>

加えて、SORACOM IoTストアにて、遠隔監視のシステム開発を解説する IoT DIY レシピ「海外の設備をリモートメンテナンス」を無料で公開します。本レシピでは、SORACOMのセルラー通信とリモートアクセスサービスを用いて、セキュリティを確保しながらネットワーク接続し、本ゲートウェイの配下につないだパソコンにリモートデスクトップ接続し、必要な時だけ遠隔アクセスする方法を解説しています。

【IoT DIY レシピ】

https://soracom.jp/recipes_index/20679/

FutureNet MA-S120 シリーズ

- マルチキャリア LTE/3G Cat.4 通信モジュール搭載
- 海外対応 LTE/3G 通信モジュール搭載 (MA-S120/GLA)
- 省電力 (MA-S120/L は最小でスリープ時 約 1.35mA)
- 多様なインタフェース (Ether, RS-232, RS-485, DIO, AI)
- 瞬時停電バックアップ機能
- 入力電圧監視機能
- 耐環境性 (-20~60°C対応、変動電源対応、各種振動耐性等)



※詳細は下記製品紹介ページをご参照下さい。

<https://www.centurysys.co.jp/products/linuxserver/mas120.html>

FutureNet MA-S120 シリーズ 主な仕様

	FutureNet MA-S120/L	FutureNet MA-S120/GLA
CPU	Microchip ATSAMA5D26 (ARM Cortex-A5 core ※500MHz)	
メモリ	eMMC NAND FLASH:2GB DRAM:512MB	
サブマイコン	搭載 (FeRAM 内蔵)	
キャパシタ	標準実装	
LTE/3G 通信モジュール	Quectel EC25-J (マルチキャリア)	Quectel EG25-G (マルチキャリア/グローバル対応)
Ether	1 ※10BASE-T/100BASE-TX	
シリアル	RS-232:1(D-SUB 9 ピン オス) / RS-485:1(スクリューレス端子台 5ピン) ※RS-232 & RS-485 搭載	
DIO	DI:4(スクリューレス端子台 5ピン) / DO:2(スクリューレス端子台 3ピン) ※接点入出力一体型	
AI	-	2(スクリューレス端子台 3ピン) ※シングルエンド入力 2CH(シングルエンドおよび差動出力の機器を接続可能)
SD カードスロット	1	
外部給電	-	1(スクリューレス端子台 3ピン) ※DC +12V ±10% / DC +24V ±10% / 60mA(最大)
電源	DC 9V ~ 36V ※5V 程度までの一時的なドロップを許容	
入力電圧監視	対応	
消費電力(DC12V)	約 343mA/最大 約 78.5mA/待機(CPU アイドル・LTE 待受状態) 約 24mA/スリープ(スタンバイモード) 約 1.35mA/スリープ(シャットダウンモード)	約 366mA/最大 約 87mA/待機(CPU アイドル・LTE 待受状態) 約 25mA/スリープ(スタンバイモード) 約 1.93mA/スリープ(シャットダウンモード)
動作環境	温度:-20°C ~ 60°C / 湿度:10%~90%RH(結露なきこと)	
外形寸法	W137.0mm x D93.0mm x H25.0mm	W137.0mm x D93.0mm x H32.0mm
規制・認証	電波障害自主規制: VCCI Class A 安全基準: 社内基準準拠 静電気放電イミュニティ: IEC 61000-4-2 (JIS C61000-4-2) レベル 3 放射無線周波数電磁界イミュニティ: IEC 61000-4-3 (JIS C61000-4-3) レベル 3 電氣的ファストトランジェント/バーストイミュニティ: IEC 61000-4-4 (JIS C61000-4-4) レベル 2 サージイミュニティ: IEC 61000-4-5 (JIS C61000-4-5) レベル 2 伝導妨害イミュニティ: IEC 61000-4-6 (JIS C61000-4-6) レベル 3 耐振動性: JIS D1601 1種 A種(乗用車系)、JIS D1601 2種 A種(バス系)、JIS E4031 2種 B種(鉄道系)	

FutureNet MA-S120/GLA 海外対応状況

対応国	認証取得状況
日本国内 取得認証: TELEC	○
北米(アメリカ、カナダ) 取得認証: NRTL/C (cCSAus 認証) FCC	○
欧州 EU 加盟国 取得認証: CE マーキング RED(無線機器指令-旧 R&TTE 指令) ※特別領域の一部地域を除く	○
タイ 取得認証: NBTC	○
フィリピン 取得認証: NTC	○
ベトナム 取得認証: VNTA 認可(ICT マーク)	○
シンガポール 取得認証: IMDA 登録(旧 IDA)	○
パナマ 取得認証: ASEP	○
インドネシア 取得認証: SDPPI	○
マレーシア 取得認証: SIRIM	○
メキシコ 取得認証: IFETEL	○

※海外対応モデルは MA-S120/GLA のみです。

/// センチュリー・システムズ株式会社について ///

センチュリー・システムズは、エンタープライズから組み込みまでのネットワーク分野を中心に、ハードとソフトの開発をおこなう開発会社です。FutureNet®ブランドでの自社製品の提供を中心として、製品のカスタマイズや新規開発を含む受託開発、OEM提供、ASP・クラウドサービス (WarpLink®)の提供をおこなっています。受託開発では M2M、センサネットワーク、遠隔監視制御、高信頼ネットワーク、専用ゲートウェイなどの装置/システム開発や通信プロトコルのライセンス提供などで幅広い実績を持っています。

- ・会社名 : センチュリー・システムズ株式会社
- ・所在地 : 東京都武蔵野市境 1-15-14
- ・代表者 : 代表取締役 田中 邁
- ・事業内容: ネットワーク製品ブランド FutureNet シリーズの開発・販売、製品のカスタマイズ、OEM 提供、ネットワークシステムの受託開発、コンサルティング、ASP・クラウドサービス

● お問い合わせ先

本件に関するご質問、お問い合わせは弊社営業部までお願いします。

なお、ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

電話 0422-37-8112

FAX 0422-55-3373

電子メール press-release@centurysys.co.jp ホームページ <https://www.centurysys.co.jp/>

以上、新製品の紹介とさせていただきます。何卒よろしくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

・「FutureNet」、「WarpLink」はセンチュリー・システムズ株式会社の登録商標です。
・その他、文中の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標、サービス名称です。